

山口昇 やまぐちのぶ 応用力學・土木工學者、工學博士。明治二十四年二月
 八百靜岡縣生れ（一九九一）。第一高等學校を經く、大正二年東京帝國
 大學工科大学土木學科卒。内務省土木局に入り、信濃川、最上川、荒
 川等の河川工事に従事。のち東京帝大教授。傍ら同大スキー山岳部長
 となり、剣津遭難救助に留むなどした。繪畫を能くす。

著書に『土の力學』（昭和十一年十月二十日岩波書店「岩波全書」）、
 『山・旅・人・學』（昭和二十五年十月二十日柏葉社）等。

